

令和5年度 第1回

4月 倫理・利益相反委員会 会議記録概要

日時：令和5年4月28日（金） 15:00～16:00
場所：第1診療棟7F多目的ホール
出席者： 委員長 豊嶋英明 副委員長 加知輝彦 委員 服部一郎、福田昌子、村上健次、篠崎恵美子、和田康紀、櫻井孝
出席委員数/全委員数： 8人/11人
審議事項 申請課題数：新規申請課題 2件
その他審議事項は特になし

申請課題について

No. 1	<p>受付番号：1692</p> <p>課題名：ロボット介護機器の使用有無における、各種生体行動計測センサから得られる被介護者の身体活動量に関する予備的調査</p> <p>申請者：近藤 和泉</p> <p>審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。</p> <p>倫理審査結果：条件付き承認（修正内容の確認をもって承認とする。） 〈条件〉</p> <ol style="list-style-type: none">本研究内において、共同研究機関を含む他機関に情報を提供することは決まっていますので、説明書にどの機関にどのような情報を提供するかについて、研究計画書>「12.>「イメージ図」を文章化して明記してください。なお、説明書（介護職員用）>「17.」、説明書（施設入居者用）>「17.」については、将来の研究のことにに関して記載する事項であり、上記内容ではありません。睡眠センサ（Emfit QS）が、説明書（介護職員用）>別図、説明書（施
-------	--

	<p>設入居者用) >別図では、ウェアラブル型センサに分類されていますが、研究計画書>図2と不一致ですので修正してください。</p> <p>利益相反審査結果：非該当で承認</p>
No. 2	<p>受付番号：1697</p> <p>課 題 名：レジストリデータに基づいた経口抗凝固薬を適切に選択するための研究(2)</p> <p>申 請 者：佐治 直樹</p> <p>審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。</p> <p>倫理審査結果：承認</p> <p>利益相反審査結果：非該当で承認</p>